

2023 年 9 月 1 日

各 位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

脳梗塞などの再生医療に取り組む株式会社 RAINBOW 様に 「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」を通じて出資しました

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、2023 年 8 月 31 日付で株式会社 RAINBOW^{レインボウ}様（本社：札幌市 代表取締役：高橋 悠一様）に「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド（北洋 SDGs 推進 2 号投資事業有限責任組合）」を通じて 1,980 万円を出資しました。

当社は、北海道大学脳神経外科の研究成果をもとに、自家骨髄間葉系幹細胞による脳梗塞などの再生医療に取り組む 2019 年 8 月に設立された北大発認定スタートアップ企業です。

脳梗塞など中枢神経疾患の患者自身から採取、培養した自家骨髄間葉系幹細胞製品（開発名：HUNS001）の開発、治験、薬事承認まで一貫した体制を整えることを目指しています。

独自技術で開発した HUNS001 は、高い品質、安全性、有効性、経済性を目標に開発され、脳梗塞周辺部に直接投与するタイプの再生医療等製品です。当社は、この技術が社会実装されることを目標としています。

患者さまへ希望を与える社会的意義の大きな取り組みであると当社事業を高く評価し、「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」を通じて出資しました。

「北洋 SDGs 推進 2 号ファンド」は、SDGs（＝持続可能な開発目標）のコンセプトに合致する企業を投資対象とし、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能な発展に貢献することを目的として 2022 年 6 月に組成したファンドで、本件が 9 件目の出資となります。

以上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。